

令和3年 第7回

教育委員会定例会会議録

令和3年7月14日

中央区教育委員会

令和3年第7回教育委員会定例会会議録

開会日時 令和3年7月14日(水) 午後2時00分
場 所 中央区役所 8階 大会議室
出席委員 中央区教育委員会教育長 平林治樹
委 員 本宮典幸
委 員 伊東佳子
委 員 渥美哲夫
委 員 窪木登志子

説明のために出席した事務局職員

次 長 生島憲
庶務課長 俣野修一
学務課長 植木清美
学校施設課長 岡地貴志
指導室長 中山晴義
教育支援担当課長 熊木崇
統括指導主事 清水浩和
統括指導主事 林修也
図書文化財課長 志賀谷優

書 記 中央区教育委員会事務局
教育行政推進係長 一瀬知之
教育行政推進係員 宮崎真里

開 議 午後2時00分平林教育長開会宣言

会議規則第30条による署名委員

教育長 平林治樹
委 員 渥美哲夫

日程第1 報告事項
各課事業報告について

教育長 それでは、ただいまから、令和3年第7回教育委員会定例会を開会します。
初めに、私から報告がございます。第二回区議会定例会で、私の再任が同意され、7月1日付けで任命されましたことをご報告申し上げます。引き続きよろしく申し上げます。

次に、教育長職務代理者の指名について報告します。地方教育行政の組織及び運営に関する法律第13条第2項において、教育長に事故があるとき、または教育長が欠けたときは、あらかじめその指名する委員がその職務を行うと規定されております。教育長職務代理者につきましては、このたび本宮委員にお願いし、7月1日付けでご就任いただいておりますことを報告申し上げます。本宮委員、どうぞよろしく申し上げます。

(本宮委員応諾)

ありがとうございます。

なお、委員会の構成が変わりましたので、議席の変更を行います。中央区教育委員会会議規則第4条では、委員の議席は教育長が定めることとなっております。現在お座りの席を議席としますので、よろしく申し上げます。

次に、本日の会議録の署名委員を指名します。

本日は、渥美委員に申し上げます。

それでは、早速、本日の日程に入ります。

日程第1、報告事項のうち(1)について報告をお願いします。

次長 「令和3年第二回区議会定例会(6月議会)一般質問(概要)」について、資料1により報告。

教育長 ただいまの報告について、ご質問等ございましたら申し上げます。

渥美委員 子どもの読書活動と図書館についての公明党の田中広一議員からの質問のうち、学校図書館に関する質問に対して、「学校図書館が子どもたちに活用されるとともに、休憩時間や放課後の居場所として心地良い空間となるよう…」と答弁されています。「放課後の居場所」としては、すでにプレディがあるのですが、プレディと学校図書館の関連性や人員の配置などについて教えていただけますか。

庶務課長 プレディについては、児童がまず、プレディルームに集まり、そこから体育館やランチルームなどに活動の場を広げていくということを基本スタイルとしています。

田中広一議員のご質問は、子ども読書活動を推進するという観点から、学校図書館を有効活用してはどうかというご主旨ですが、プレディとしても子どもたちの読書活動をさらに推進する観点から、また、プレディルームの狭隘化という問題に対応する視点からも、学校図書館に活動の場を広げることを検討してまいります。ただし、プレディの活動場所を拡大するには、見守りの目

が必要となり、指導員の増員を図る必要がありますので、教育委員会としての考え方を区の財政部門と調整しながら進めていきたいと考えております。

渥美委員 ありがとうございます。プレディで学校図書館を活用していくためには、人員、人件費が必要になるということなので、引き続き、よろしくお願いします。

教育長 ほかにご質問等ございますか。

(「なし」の声あり)

教育長 よろしいですか。それでは、続きまして(2)について、報告をお願いします。

学務課長 「久松幼稚園移転スケジュール等の見直し」について、資料2により報告。

教育長 ただいまの報告について、ご質問等ございましたらお願いします。

伊東委員 移転スケジュールが変更となり、令和6年度の2学期に一括で移転ということになりましたが、常盤幼稚園の近隣にお住まいで令和6年度に入園する方は、1学期の間は今の久松幼稚園に通園することになるのですが、その間の通園方法、送迎などについても検討していただいているのでしょうか。

学務課長 今のところ、送迎バスの運行は2学期からを考えていますが、常盤幼稚園の近隣から入園される方の人数によっては、今後検討する余地があると考えています。

伊東委員 希望する方が多い場合には、ご検討いただけたらと思います。

教育長 ほかにご質問等ございますか。

(「なし」の声あり)

教育長 よろしいですか。それでは、(3)、(4)について、報告をお願いします。

指導室長 「令和2年度都内公立学校における体罰に係る実態把握の結果」について、資料3により報告。

「東京2020大会における学校連携観戦プログラムへの参加中止」について、資料4により報告。

教育長 ただいまの報告について、ご質問等ございましたらお願いします。

伊東委員 今後のオリンピック・パラリンピック教育についてお聞きします。東京2020大会関連事業「みんなの声をアスリートに届けよう！」の取組で日本選手団に応援メッセージを届けるのは、とても良いと思います。本区では、中央区版一校一国運動に取り組み、各学校が応援する国を決めていますが、応援する国などに対して同様の取組を行う予定はあるのでしょうか。

指導室長 区全体または学校独自で「みんなの声をアスリートに届けよう！」に類似した取組を行うことは難しいと思われませんが、夏休みの期間を含め、応援している国の競技をテレビで観戦するなどして、2学期以降のオリンピック・パラリンピック教育、中央区版一校一国運動につなげていきたいと考えています。

伊東委員 ありがとうございます。

- 教育長 ほかにご質問等ございますか。
(「なし」の声あり)
- 教育長 よろしいですか。それでは、次に、(5)について報告をお願いします。
図書文化財課長 「子ども図書館員の実施」について、資料5により報告。
教育長 ただいまの報告について、ご質問等ございますか。
(「なし」の声あり)
- 教育長 よろしいですか。次に、(6)について、報告をお願いします。
庶務課長 「意見・要望」の1件目について、資料6により報告。
学務課長 「意見・要望」の2件目から13件目について、資料6により報告。
学校施設課長 「意見・要望」の14件目について、資料6により報告。
指導室長 「意見・要望」の15件目、16件目、18件目、19件目について、資料6により報告。
- 教育支援担当課長 「意見・要望」の17件目、20件目について、資料6により説明。
図書文化財課長 「意見・要望」の21件目から25件目について、資料6により報告。
教育長 ただいまの報告について、ご質問等ございましたらお願いします。
渥美委員 4度目の緊急事態宣言が発令されて、8月22日までということですが、学校教育などへの全体的な影響、また、臨海学校の代替行事を予定していた学校もあるかと思うのですが、宣言が発令されたことによる影響はあるのでしょうか。
- 学務課長 臨海学校の代替行事を7月中に2校が行う予定にしていました。1校は、予定を変更せず、感染防止の対策を行って実施するというのですが、もう1校は、検討するとのことでした。ほかの小学校は、代替行事を2学期以降に予定していますので、今回の緊急事態宣言の発令に伴う変更はないと思います。
- 指導室長 教育活動では、意見・要望にもご意見があった水泳指導について、まん延防止等重点措置の期間中は行っていましたが、緊急事態宣言の期間中は、原則中止としました。ただし、天候等の影響で水泳指導が実施できなかった学年、学級については、未履修にならないように実施することを学校に周知しています。
- 渥美委員 中学校にうかがったときに、校長先生から水泳指導については、保護者の意向を聞いて実施しているとお聞きしました。7月も後半、夏休みまであと少しとなっていて、プールが屋外にある学校では、天候の関係で授業の時間が足りないということもあると思いますが、その場合も保護者の同意を得て実施するということですか。
- 指導室長 はい。水泳指導の実施にあたって、保護者の同意をとっていますが、改めて保護者に確認をとって実施するように学校には周知しています。
- 渥美委員 ありがとうございます。

- 教育長
窪木委員 ほかにご質問等はございますか。
- 中学校への言語・難聴学級の設置についてのご意見に対して、「近隣区の専門性の高い中学校との間で通級学級として連携している」ということですが、差し支えなければ、具体的にどちらの学校なのか教えていただけますか。
- もう一点、これは意見なのですが、講座へのZ o o mの活用に対するご意見がありました。会場に来て受講する方もいればZ o o mで受講する方もいるというハイブリッド型の講座や講演会が一般的に行われるようになってきています。区には今のところZ o o m環境がないということですが、区的环境が整った場合には、そういった形態での講座等の開催もご検討いただきたいと思えます。
- 教育支援担当課長 言語・難聴学級について、近隣区の専門性が高い中学校というのは、台東区立柏葉中学校です。柏葉中学校には、本区のほか足立区、北区、荒川区などからも通っている生徒がいますと聞いています。
- 窪木委員 ありがとうございます。
- 図書文化財課長 講座へのZ o o m環境等の活用については、コロナ禍でさまざまな活動が制限されている状況なので、いろいろな形で参加していただけるように検討を行っていきたいと考えています。
- 教育長
本宮委員 ほかにご質問ございますか。
- 久松幼稚園の移転について、多くのご意見が寄せられていると感じます。教育委員会として、いろいろな角度から検討したうえでの結論なのですが、地域や保護者の皆さんに、ご説明している中で、どの程度ご理解をいただいているのでしょうか。
- 学務課長 これまで久松幼稚園や久松小学校の保護者の方、受け入れる側の常盤小学校の保護者の方に対しての説明会、また、地域の方にも説明を行ってきたところでございます。その説明会に参加した方からも、説明会後に区長への手紙でご意見をいただいていますので、さらに丁寧に説明を行うため、7月18日（土）、19日（日）にも、それぞれの地域で説明会を行う予定です。
- 久松幼稚園を卒園した方、今通っているお子さんの保護者の方からは反対のご意見をいただいている状況ですが、これから幼稚園入園となるお子さんの保護者の方については、通園にバスが出るのかなど、実際に移転した幼稚園に入園した後のことに関心があるのではないかと感じています。
- それぞれの方々の思いに対して、丁寧に説明してご理解をいただくように努めてまいりたいと考えています。
- 本宮委員 幼稚園の移転というのは大きな事柄ですから、丁寧に説明してご理解をいただき、進めていきたいと思えます。よろしく願います。
- もう一点お聞きします。常盤幼稚園に移転することによって、現在の久松幼

稚園よりも入園できる園児の数が多少減ってしまうと思うのですが、定員が減ることによる影響などは大丈夫でしょうか。

学務課長 今年度、久松幼稚園に60名弱入園していますので、入園の希望状況が同じであれば、10名程度の方が入れないという状況になります。入園の申込が多かった場合は抽選になりますが、久松幼稚園に入れなかった方については、日本橋幼稚園・有馬幼稚園に通っていただけるようにしたいと思っています。今年度の入園の状況から、対応できると考えています。

教育長 区長への手紙などでご意見をいただいているのは、久松幼稚園を卒園された方など、長く地元にお住まいの方が多く感じています。久松幼稚園が移転してしまうことへの寂しさもあって、ご意見をいただいているのではないかと思います。

また、移転は令和6年度なので、移転した幼稚園に通うのは、今はまだ小さい乳児やこれから生まれるお子さんということになります。現在、久松幼稚園に通っているお子さんの保護者の方は、令和6年度には卒園しているので、移転時の当事者ではないというところもあるかと思えます。

一方、受け入れ側となる常盤小学校の保護者や地域の皆さまは、久松幼稚園が移転してくるための工事などによる常盤小学校の教育活動、児童への影響を心配する声を多くいただいています。

地域の方に説明会を行うと、「役所は大体決まったことを持ってくる」というご意見があるのですが、決まっていないことはご説明できないので、方針がある程度決まってから説明会を行うことになります。ですから、そこに至った経緯を丁寧に説明させていただくのですが、「もっと別の方法があるのではないか」など、いろいろな意見があるのは、仕方のないことだと思います。今後のこと、未来のことを区民の皆さんと一緒に検討するのがよいのですが、皆さんがいろいろな意見をお持ちで、対立してしまう可能性があることを考えると、行政がベストだと思うことについて丁寧に説明していくことが、私どもの役割だと思います。

説明会を行い、何回かご説明をしていくなかで、今回の判断がベストであるということをだんだんと理解していただいている状況なので、今度の土曜・日曜に久松幼稚園、常盤小学校の地域の方、今後入園するお子さんの保護者になる方にも改めてご説明を行い、ご理解をいただけるようにしてまいります。

委員の皆さまにもご説明してきたとおり、物理的な制約があるなかで久松小学校の35人学級化に対応するため、久松幼稚園のスペースを小学校のスペースとして活用しなければならないということで、久松幼稚園の移転は、教育委員会としても苦渋の決断です。決断に至るまで、担当課長、担当職員も現地や周辺の状況を確認してさまざまな可能性を検討しています。久松幼稚園

の近隣に土地を購入して、そこに幼稚園を建てることはできなかったのかというご意見もいただくのですが、幼稚園を建てるには、2,000㎡の土地が必要です。そういったことを踏まえ、最終的にこうするしかないという案をお示ししたということをご丁寧に説明させていただいています。

本宮委員からもご質問があったように、今は久松幼稚園の定員が210名なのですが、常盤幼稚園のスペースに移転した場合の定員は6クラス、150名となります。今、久松幼稚園に通っているお子さんは189名ですが、今年度の新入園児は55名です。幼児教育無償化の影響もあって、区立幼稚園への入園希望者が減っていますので、定員が減っても対応できると見込んでいます。もし、定員を超える申し込みがあったとしても、日本橋幼稚園や有馬幼稚園に通っていただき、日本橋地域の中で、幼児教育を受けていただけると考えています。

常盤小学校の皆さんには今後の工事などでご負担をおかけすることになるかと思ひますし、移転後の久松幼稚園に通うお子さんには遠いところに通っていただくというご負担をおかけすることになります。しかし、義務教育として小学校の35人学級化にしっかりと取り組み、それと同時に地域の中で幼児教育も存続させることを考えたときに、今回、お示ししている案がベストであるということをご、教育委員会から皆さまに丁寧に説明してまいります。

本宮委員 お話をうかがって、幼稚園の定員はクリアできそうだということが分かり、ほっとしました。地元の方、卒業生の思いも受け止め、ご理解いただけるように丁寧な説明を行っていただきたいと思います。また、実際に通園する方や受け入れる常盤小学校の負担を極力少なくできるような形で移転できればと考えていますので、引き続きよろしくお祈いします。

教育長 ありがとうございます。ほかにご質問等はございますか。

渥美委員 久松幼稚園の移転に関連することでお聞きします。久松幼稚園が移転した後、通っている園児が小学校入学の年齢になったときに、常盤小学校の学区域の子ども達は常盤小学校に、久松小学校の学区域の子どもたちは久松小学校に入学するのが通常だと思います。移転した久松幼稚園に通ううちに、常盤小学校の様子を見て、常盤小学校に入学したいという希望になった場合には、どのような扱いになるのでしょうか。常盤小学校は特認校ですから、学区域外からは申し込んで抽選でということになるのでしょうか。

学務課長 はい。渥美委員のご指摘のように、常盤小学校の学区域の子ども達は常盤小学校に、久松小学校の学区域の子どもたちは久松小学校に入学するということとなります。併設幼稚園を卒園したという理由で指定校を変更することができるのですが、久松幼稚園として移転することから、併設園卒園による常盤小学校への指定校変更は行わない予定です。久松小学校の学区の方が常盤小

学校への入学を希望する場合には、特認校制度で申し込んでいただくこととなります。

渥美委員 分かりました。ありがとうございます。

教育長 移転後の小学校への入学についてもいろいろなご意見があるところだと思いますが、久松幼稚園は常盤幼稚園のスペースに仮に移転するというイメージです。将来的に久松小学校の児童数が減ったときには、久松幼稚園を現在の場所に戻したいと考えています。学務課長が説明したとおり、常盤小学校の学区域の子どもは常盤小学校に、久松小学校の学区域の子どもは久松小学校に入学ということにさせていただく予定です。

渥美委員 移転する幼稚園は、常盤幼稚園のスペースを利用している久松幼稚園ということですね。

教育長 はい。常盤小学校の校友会など地域の皆さまにもご説明しているのですが、長いスパンではありますが、久松幼稚園が一時的に移転ということをご説明し、ご理解いただいていると考えています。

渥美委員 引き続き、ご理解いただけるように、よろしくお願いします。

教育長 ありがとうございます。ほかにご質問ございますか。

(「なし」の声あり)

教育長 よろしいですか。それでは、本日の日程は終了いたしました。委員の皆さまから、ご意見等ございましたらお伺いします。

窪木委員 先月、小学校のICT教育の様子を視察させていただきましたので、感想をお話したいと思います。1人1台のタブレット端末が導入され、ICT機器を授業に活用するにあたり、先生方があらかじめ研究したり試したりしながら準備をして、授業にのぞまれているということについてとても感心しました。新しい取組なので、先生方も本当に大変だと思います。

ICTは今後ますます手段として使われていくので、子どもたちにとっては生活、生きる基盤になっていくものだと思います。興味がある子、慣れている子は、どんどん活用していくと思うのですが、まだ慣れない子、苦手意識がある子も使いこなせるようにと願っています。

ICT機器を活用して、個に応じた指導ができるということで、学習が先に進んでいく子も出てくるのではないかと思います。どこまでの学習を提供するのかということも現場の先生方がきっと悩まれるところだと思いますし、今後の課題となってくるのではないかと感じました。そういったことも検討しながらICT教育の推進に取り組んでいただきたいと思います。

大変感心しました。いい機会を与えてくださってありがとうございました。

指導室長 窪木委員のご指摘のとおり課題があると考えています。学習指導要領の中には、発展的な学習内容があるのですが、これは、知識や技能等の習熟の程

度が十分である子に向けてというものですので、それに沿って活用することを考えております。

また、I C T機器を導入する以前から、個に応じた指導に取り組んできていますので、学校と共に今後も考えていきたいと思えます。

窪木委員
教育長

ありがとうございます。よろしくお願いします。

ほかに、ご意見等ございますか。

(「なし」の声あり)

教育長

よろしいですか。それでは、本日の委員会を閉会します。

ありがとうございました。

午後2時53分 教育長 閉会宣言

署名委員